

# 第8回

# 川崎市地域文化財 ガイドブック

令和8（2026）年3月



川崎市文化財保護推進キャラクター シッシー君

川崎市地域文化財顕彰制度は、地域に根ざした豊富な文化財を幅広く顕彰・記録することで、地域で守られ、伝えられてきた文化財に光をあて、多くの人々にその価値を伝えていくことを目指しています。

編集 川崎市教育委員会事務局文化財課  
住所 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1  
電話 044-200-3305  
FAX 044-200-3756  
メール 88bunka@city.kawasaki.jp  
地域文化財顕彰制度ウェブページ ▶▶▶▶▶



# 令和7年度に決定した第8回地域文化財を紹介します！

## 地域文化財の種別と内容

種別	内容
有形文化財	建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料 ※川崎市の歴史と関係のない美術品等は、原則として対象になりません。
無形文化財	演劇、音楽、工芸技術
有形民俗文化財	無形民俗文化財に用いられる衣服、器具、家屋等の物件で、市民生活の推移の理解に役立つもの
無形民俗文化財	衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術等で市民生活の推移の理解に役立つもの
記念物	①遺跡関係……古墳、社寺跡、城跡、旧宅その他の遺跡 ②名勝地関係…庭園、林叢、井泉、丘陵その他の名勝地 ③動植物及び地質、鉱物等
文化的景観	地域における人々の生活又は生業、地域の風土により形成された景観地で地域の生活又は生業の理解に役立つもの
伝統的建造物群	周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群
文化財保存技術	市内の文化財の保存のために欠くことのできない伝統的な技術又は技能

### ■公開情報の見かた

- A 屋外にあり、常時見学可能です。
- B 博物館施設等に所在し、施設開館時に見学が可能です。
- C 見学を希望する場合は、文化財課にお問い合わせください（公開時期や公開できる範囲等が限定されています）。
- D 見学不可（学術研究等のため見学を希望する場合は、文化財課にお問い合わせください）。

※個人の敷地内にあるもの、「C」「D」の地域文化財の「所在地／主な活動場所」は番地の記載を省略しています（公共施設以外）。

### 第8回決定分

1



かわさきえきまえ いしがんとう  
**川崎駅前の石散當**

昭和34（1959）年の宮古島台風被害への川崎市民からの義援金に対する返礼品として琉球政府から贈られ、昭和45（1970）年に川崎駅前に川崎市と沖縄の友好親善と文化交流の絆の証として、市民の交通安全を祈って建立。

住 川崎区駅前本町 川崎駅前東口広場  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

2



りくくんとう ぶ ぶたいくんにん ぼちけいしゅう こいけまさお し いひん  
**陸軍東部62部隊軍馬調教手小池政雄氏遺品**

軍馬調教手の遺品として、軍馬用の聴診器、注射器、医療品用の分銅秤等の道具類のほか、部隊除隊記念の銚子、従軍記章等があり、昭和10年代の300通以上に及ぶ軍事郵便も遺されている。

住 幸区小倉  
公開情報 C 種別 有形文化財（歴史資料）

3



さか げんぶん に ねんめいこうしんとう  
**おしみず坂の元文二年銘庚申塔**

元は日吉交番の位置にあり、北加瀬村の村境に建てられたと伝えられる「北加瀬の七庚申」の一つ。昭和53（1978）年6月に現在の加瀬山おしみず坂へ移された。「庚申請中／元文二年巳閏十一月」と刻銘がある。

住 幸区北加瀬 1-38-6  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

4 

**北加瀬山崎の明和三年銘庚申塔**  
きたか せ やまざき めい わ さんねんめいこうしんとう

北加瀬村の村境に建てられたと伝えられる「北加瀬七庚申」のうちの1基。左右側面にそれぞれ「武州橋樹郡稲毛領北加瀬村講中」「明和三戌正月吉日」の刻銘がある。

住 幸区北加瀬 1-7-26  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

5 

**北加瀬札場脇谷戸の文化四年銘庚申塔**  
きたか せらばわきやと ぶんか よねんめいこうしんとう

「北加瀬七庚申」のうちの1基。左側面に「文化四卯四月口口」と銘文がある。北加瀬谷戸町内会の有志によって守られ、現在も、春分後の初めての申の日の夜に、谷戸公会堂で掛軸を掛け、祭祀が行われている。

住 幸区北加瀬 2-6  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

6 

**北加瀬谷戸の天明五年銘庚申塔**  
きたか せ やと てんめい ごねんめいこうしんとう

北加瀬村の村境に建てられたと伝えられる「北加瀬七庚申」のうちの1基。右側面に「天明五巳十二月吉日 北加瀬村講中」の刻銘がある。北加瀬谷戸町内会の有志によって守られている。


住 幸区北加瀬 2-11  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

7 

**日吉小学校東門前の明和八年銘庚申塔**  
ひよししょうがっこうしもんまえ めい わ はちねんめいこうしんとう

青面金剛像を浮彫にする駒形の庚申塔で、北加瀬村の村境に建てられたと伝えられる「北加瀬の七庚申」の一つ。右側面に「明和八年卯十一月吉日」、左側面に「北加瀬村庚申講中」と刻まれている。

住 幸区北加瀬 1-35-1  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

8 

**神地神明神社社号碑**  
ごうじしんめいじんじしゃごうひ

昭和15（1940）年に建立されたもので、揮毫は高山昇。高山昇は、伏見稲荷や富士山本宮浅間神社、乃木神社等の宮司を歴任したほか、神官を養成する教育機関の責任者として活躍した。


住 中原区上小田中 6-43-1 神明神社  
 公開情報 A 種別 有形文化財（歴史資料）

9 

**神地神明神社伊勢神宮参拝記念碑**  
ごうじしんめいじんじしゃい せじんぐうさんぱい きねんひ

正面に「天照皇大神」、背面に「伊勢参宮記念 紀元二千六百一年 建之 御大典記念参拝 日支事變戦勝祈願参拝」とある。石碑の建立に関わった人々の氏名がイロハ順で刻まれ、伊勢参宮の講が活動していたことがわかる。


住 中原区上小田中 6-43-1 神明神社  
 公開情報 A 種別 有形文化財（歴史資料）

10 

**神地神明神社の狛犬**  
ごうじしんめいじんじしゃ こまいぬ

昭和40（1965）年に製作されたもの。本来は、獅子・狛犬の組み合わせで設置されるが、この狛犬はいずれも獅子で、向かって右は巻を抱え、左は子獅子を抱く。

住 中原区上小田中 6-43-1 神明神社  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

11 

**木造隨身像**  
もくぞうずいしんぞう

もと、久本村の正八幡宮の隨身像と考えられる。一木造りか、玉眼、彩色。脚裏の銘文から宝暦13（1763）年に龍臺寺の住職鏡音が発願し、明和元（1764）年に下総国の仏師仙蔵が彩色したことがわかる。

住 高津区久本 2-12-23 龍臺寺  
 公開情報 C 種別 有形文化財（彫刻）

12 

**厨子入り木造八臂弁財天坐像**  
ずし い もくぞうはっぴべんざいてんざざう

木瓜型厨子に納められ、本堂後堂に安置されている。寄木造りか。玉眼、彩色。台座裏に墨書銘がある。厨子を含め、木彫や飾金具等で非常に細緻に装飾されており、江戸時代後期の工芸技術の高さを示す。

住 高津区千年354 能満寺  
 公開情報 C 種別 有形文化財（彫刻）

13 

**上作延の陸軍軍用地境界標**  
かみさくのべ りくぐんぐんよう ちきょうかいびょう

「陸軍」と刻まれた軍用地境界を示す石標。昭和17（1942）年に東京赤坂から移転した陸軍歩兵第101連隊が接収した溝ノ口演習場の境界標として、南原小学校のある高津区上作延地区に設置されていた。

住 高津区上作延 3-9-1 市立南原小学校  
 公開情報 D 種別 有形文化財（歴史資料）

14 

**上作延南原遺跡出土品**  
かみさくのべのみかはら いせきしつ とうひん

南原小学校の建設に伴い、昭和58・59（1983・84）年に土坑18基と集石遺構11基が発掘調査された。土器片と石器が出土している。集石遺構の礫には火を受けた痕跡等があり、食物調理に関連する遺構と考えられる。

住 高津区上作延 3-9-1 市立南原小学校  
 公開情報 D 種別 有形文化財（考古資料）


15 

**北見方の道標**  
きたみかた どうびょう

八王子と東海道川崎宿に通じる道の旧道三叉路にある道標。地域では、春先には村人が道標前に集まり、稲田を潤す雨を願い、伊勢原の大山詣りに出かけたと伝えられている。高津区内最古の道標。

住 高津区北見方 2-11  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

16



きたみかた じしんとう  
**北見方の地神塔**

明治15（1882）年に地元の白髭神社の宮司が揮毫し建立された文字塔の地神塔で、旧道三叉路にある。北見方でも、春と秋の彼岸に近い戌の日（社日）に、畑仕事を休んで地神を祀り、村内安全を願ったという。

住 高津区北見方 2-11  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

17




きたみかた ちちぶさいごくばんどうひやくばんくようとう  
**北見方の秩父西国坂東百番供養塔**

西国三十三観音霊場、秩父三十四観音霊場、坂東三十三観音霊場を合わせた日本百観音を巡拝したことを記念して建てられた供養塔で、寛政12（1800）年に北見方の戸張氏が建立。旧道の三叉路にある。

住 高津区北見方 2-11  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

18



きたみかた ごうしんとう  
**北見方の庚申塔**

北見方の旧道三叉路にある青面金剛像を彫刻する寛保3（1743）年に建てられた庚申塔。地域では年配の人を中心に「庚申様」と親しまれ、現在も通るときにはお参りをする光景がみられる。

住 高津区北見方 2-11  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

19



きたみかた めいじじゅうさんねんめいばとうかんのんとう  
**北見方の明治十三年銘馬頭観音塔ほか石造物**

高津区北見方の旧道三叉路にある石造物で、①明治13（1880）年建立馬頭観音塔 ②年代不明石造供養塔 ③大正14（1924）年香炉の3基からなる。農村や街道で牛馬を供養していた様子がうかがえる。

住 高津区北見方 2-11  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

20




じあいき  
**慈愛旗**

昭和初期に朝日新聞社社会福祉事業団が全国の優秀な託児所を選び、助成金とともに送った標識。保育所等がなかった時代、農繁期に、村の子どもたちを預かる、臨時の託児所が上作延地区にもあったことがわかる。

住 高津区上作延 3-9-1 市立南原小学校  
公開情報 D 種別 有形民俗文化財

21



かみさくのべにしだいにこうちゅう おおやまとうろう  
**上作延西台講中の大山灯籠**

上作延の平瀬川の南岸西寄りの一帯の人々は、西台講中を結成し、雨乞いの願いを大山詣りに託した。この大山灯籠は明治5（1872）年の墨書銘があり、この地域でも夏の登拝期間には、灯籠が立てられたことがわかる。

住 高津区上作延 3-9-1 市立南原小学校  
公開情報 D 種別 有形民俗文化財

22



しきべいばくちようぞう き  
**エポシ式小麦貯蔵器**

かつて農村で広く使用されていた、米や麦の貯蔵容器。胴の半ばに把手があり、内容物のないときは軽く持ち運びやすいブリキ製で5俵300kgを保管できた。この貯蔵容器は、「麦土入れ」として使われたようである。

住 高津区上作延 3-9-1 市立南原小学校  
公開情報 D 種別 有形民俗文化財

23



みかはら こふん  
**南原古墳**

平瀬川中流域、右岸台地の縁にある円墳。築造年代は不明。墳丘からは中世の常滑焼の甕の破片が採集されていて、中世にも古墳が墓として再利用されたと考えられる。

住 高津区上作延  
公開情報 D 種別 記念物（遺跡関係）

24




ひだたかかねしりんこうえん  
**東高根森林公園のヤドリギ**

ヤドリギは落葉樹の枝につく常緑の小低木で、宿主から水分と養分をもらいながら、自らも光合成をする。ヒレンジャク等野鳥によって種子が運ばれる。東高根森林公園は県内随一のヤドリギの個体群が見られる。

住 宮前区神木本町 2-10-1 他  
公開情報 A 種別 記念物（植物関係）

25




しほく りくぐんくんよう ちきょうかいひょう  
**神木の陸軍軍用地境界標**

陸軍歩兵第101連隊は、昭和17（1942）年に高津区・宮前区から横浜市にまたがる広大な地域を溝ノ口演習場として接収した。神木 2丁目の畑にあるこの石標は、戦中の一時期に、この地域が軍用地であったことを物語る。

住 宮前区神木 2丁目  
公開情報 D 種別 有形文化財（歴史資料）

26



ようごうじ ごりんとう  
**影向寺の五輪塔**

影向寺の墓地内に所在する五輪塔で、空・風輪を欠くが、火輪の軒の反りや水輪が比較的球体であることから、中世に遡る可能性が高い。水輪の四方には梵字が刻まれている。

住 宮前区野川本町 3-4-4 影向寺  
公開情報 A 種別 有形文化財（考古資料）

27



つちはししゅうふくじ あんせい にねんめいば とうかんのんとう  
**土橋正福寺の安政二年銘馬頭観音塔**

安政2（1855）年に土橋村、犬倉（犬蔵）、神木の人々が寄進した馬頭観音塔。馬頭観音の関東地方随一の霊場上岡観音（埼玉県東松山市）の功德にあやかり建てられた。前面には、造立翌年の上岡観音への代参記念塔が付属する。

住 宮前区土橋 6-2-8 正福寺  
公開情報 A 種別 有形民俗文化財

28



ようごうじ おおえま むしやず  
**影向寺の大絵馬「武者図」**

影向寺薬師堂の脇陣奥に掲げられている大鎧を装着した騎馬武者の打ち合いを描いた家形の絵馬。明和7（1770）年銘をもつ。武者絵の絵馬としては、川崎市域で最古、大きさも最大級。

住 宮前区野川本町3-4-4 影向寺  
 公開情報 C 種別 有形民俗文化財

29



ようごうじ おおえま びやくえ かのんのず  
**影向寺の大絵馬「白衣観音図」**

天和元（1681）年の銘をもつ家形の大絵馬で、川崎市内で年号を有する絵馬としては最古。銘文から奉納者が多摩郡府中の谷島武兵衛であり、江戸時代前期の段階で、影向寺への信仰が広い範囲に及んでいたことがわかる。

住 宮前区野川本町3-4-4 影向寺  
 公開情報 C 種別 有形民俗文化財

30



の がわほんちゆう ぶんせいじゆう に わんめいこうしんとう  
**野川本町の文政十二年銘庚申塔**

文政12（1829）年に建てられた庚申塔で、神奈川県と江戸道を示す道標を兼ねている。昭和15（1940）年に巳待講の人々によって建てられた洗い出しコンクリートの覆屋は、当時流行の素材。

住 野川本町3-7  
 公開情報 A 種別 有形民俗文化財

31



ながお てんねんこり のにり かぎ  
**長尾の天然氷づくりの鋸・鉤**

長尾地区では明治15（1882）年頃から大正10（1921）年頃まで、多摩丘陵北側に氷場をつくり、二ヶ領用水の新川から水を引いて凍らせ、切り出して氷室で保管し、夏場に東京方面に出荷していた。氷を切り出すための鋸と鉤。

住 多摩区长尾7-28-1 長尾小学校  
 公開情報 D 種別 有形民俗文化財

32



ながお かじゆさいばいどうぐ  
**長尾の果樹栽培道具**

かつて長尾地区で盛んだった多摩川梨や宿河原桃の栽培の道具。薬剤噴霧器や、梨箱、多摩川梨ラベル、梨の木の皮むき、梨かご、もぎかご、桃箱、出荷用の梨包み紙、肥料の購入伝票類等からなる。

住 多摩区长尾7-28-1 長尾小学校  
 公開情報 D 種別 有形民俗文化財

33



にほんみんかえん いしがんとう  
**日本民家園の石敢當**

台風被害が甚大だった沖縄諸島への川崎市民の義援金の返礼品として琉球政府から贈られたうちの2基。昭和45（1970）年に日本民家園に沖永良部の高倉が移築復原された際に、1基が園内に設置された。

住 多摩区枳形7-1 日本民家園  
 公開情報 B 種別 有形民俗文化財

34



くりやばやし  
**栗谷囃子**

江戸時代から栗谷地区で継承されているという祭囃子。囃子に合わせ、獅子舞やおかめ・ひょっとこ等の踊りを披露する。また、足先で人形等を操る「足踊り」が珍しい。地元栗谷の須賀神社の祭礼等で披露される。

住 多摩区栗谷  
 公開情報 C 種別 無形民俗文化財

# 川崎市地域文化財一覧（令和8年3月現在）

（第1回63件、第2回68件、第3回28件、第4回31件、第5回23件、第6回27件、第7回24件、第8回34件 計298件）

区	件名	回	区	件名	回	区	件名	回	区	件名	回
川崎区	大師稲荷神社本殿及び拝殿	5	幸区	秩父順禮供養塔（道標）	1	中原区	新城安養寺の力石	5	高津区	杉山神社伊勢太々講記念奉納碑	3
	若宮八幡宮境内の石橋	5		石造本田地蔵尊像	2		曲持連中の道具	6		杉山神社伊勢太々奉奏記念碑	3
	子神社社殿	6		御嶽神社道標	2		下小田中安楽寺周辺の念仏講用具	7		千年神社石坂供養碑	3
	絹本着色釈迦三尊十六善神像	1		古川神明神社庚申塔	2		西明寺の弘法大師供養塔	7		橋樹神社の狛犬	4
	ゐのくち式ポンプ	1		大清水権現	6		西明寺の木食観正碑	7		新作八幡宮の幟	5
	芭蕉「麦の穂を」の句碑	2		おしみず坂の元文二年銘庚申塔	8		神地神明神社の狛犬	8		末長杉山神社の狛犬	5
	大島八幡神社新田開発の碑	5		北加瀬山崎の明和三年銘庚申塔	8		橋樹神社社殿	1		新作八幡宮の祭礼記録	5
	大島八幡神社温故知新の碑	5		北加瀬札場脇谷戸の文化四年銘庚申塔	8		新作八幡宮石柱	1		細王舎製足踏み脱穀機新明王号	7
	吉澤寅之助筆伝桃命名由来の扇面	5		北加瀬谷戸の天明五年銘庚申塔	8	水川神社祠	2	橋消防組第四部の消防ポンプ車及び装備類	7		
	川崎大師平間寺海苔養殖紀功之碑	5		日吉小学校東門前の明和八年銘庚申塔	8	溝口神社水屋（手水舎）	2	北見方の道標	8		
	川崎大師平間寺九橋の碑	5	塚越古墳	2	溝口神社水神宮	2	北見方の地神塔	8			
	川崎大師平間寺種梨遺功碑	5	加瀬台古墳群第3号墳	6	神明神社祠	2	北見方の秩父西国坂東百番供養塔	8			
	泉田二君功德碑	6	中原区	大戸神社社殿	1	新作八幡宮拝殿	2	北見方の庚申塔	8		
	御神水吹上げ井戸石柁	6		ピンスケ大戸稲荷社	1	千年神社社務所	2	北見方の明治13年銘馬頭観音塔ほか石造物	8		
	道普請寄進碑	6		神地神明神社社殿	1	能満寺本堂	3	慈愛旗	8		
	川崎市初代市長石井泰助大人頌徳碑	6		伝・八百八橋の橋板	1	下作延神明神社幟支柱	3	上作延西台講中の大山灯籠	8		
	川崎大師平間寺の宝篋印塔及び納入品	6		神地神明神社鳥居	2	竜臺寺本堂	7	エボシ式米麦貯蔵器	8		
	若宮八幡宮神楽	1		泉澤寺鐘楼	2	能満寺木造釈迦涅槃像	7	溝口神社長寿けやき	2		
	川中島囃子	1		新城小学校の伝・八百八橋の橋板	6	木造隨身像	8	旧平瀬川の流路跡と中原堰の遺構	2		
	中島八幡神社囃子	1		紙本着色地獄絵図附紙本着色九相図	1	厨子入り木造八臂弁財天坐像	8	海軍東京通信隊蟹ヶ谷分遣隊地下壕	2		
	大師古民謡	1		絹本着色仏涅槃図	1	上田文書	1	南原古墳	8		
	若宮八幡宮囃子	1		原家文書	1	津田山碑	2	宮前区	お化け灯籠	1	
	川崎稲毛神社山王囃子	1	安楽寺文書	2	津田興二氏頌徳碑	2	芭蕉「春の夜は」の句碑		2		
	川崎古式消防	1	内藤家文書	3	陸軍軍用地境界標	2	影向寺影向石碑		4		
	藤崎の石造願掛地蔵尊像	2	大戸神社板碑断片	2	杉山神社追悼碑	2	木造女神坐像		5		
	大島八幡神社の狛犬	5	石碑「平和の礎」	1	千年神社棟札	2	木造如来坐像		5		
	塩釜神社の狛犬	5	陸軍軍用地境界標	1	下作延神明神社大震災記念額	3	影向寺木造十王坐像		7		
	水神社の石造道祖神	5	大戸神社石造11社合記念碑	2	杉山神社紀元二千六百年記念樹碑	3	影向寺木造冥界諸像		7		
	田町稲荷神社の手水石	5	海軍東京通信隊蟹ヶ谷分遣隊境界標柱	2	千年神社征清従軍記念碑	3	宮崎の陸軍軍用地境界標		7		
	若宮八幡宮の力石	6	本村稲荷神社祠	4	杉山神社向拝敷土留碑	3	馬絹の花供養塔		7		
	川崎大師平間寺の弘法大師一千御忌供養塔	6	安楽寺半鐘	7	橋樹神社日本武の松の歌碑	4	神木の陸軍軍用地境界標		8		
	石観音の霊亀石	7	神地神明神社社号碑	8	橋樹神社橋比売命神廟の碑	4	影向寺の五輪塔	8			
石観音の十万人講供養塔	7	神地神明神社伊勢神宮参拝記念碑	8	千年神社「敬し」の句碑	5	有馬大正踊り八木節	1				
千蔵寺の石造大日如来坐像	7	ひとみ座乙女文楽	1	竜臺寺の石灯籠	7	土橋万作踊り	1				
了延庵の庚申塔	7	下小田中菊花会	1	上作延の陸軍軍用地境界標	8	白幡八幡大神平囃子	1				
中島八幡神社の庚申塔	7	中丸子神明大神のおびしゃ	1	上作延南原遺跡出土品	8	「神功皇后と武内宿禰」の家型大絵馬	1				
中島延命地蔵尊の石造阿彌陀如来像	7	大戸神社祭囃子	1	諏訪神社祭囃子	1	等覚院手洗鉢	1				
川崎駅前石敢當	8	宮内祭囃子	1	宇奈根地区の稲荷講	2	影向寺手水石	2				
伝十郎桃	1	神地祭囃子	1	下作囃子連	2	影向寺力石	2				
長十郎梨	2	大戸神社狛犬	1	下作延神明神社手水鉢	1	王禅寺道の道標（庚申塔）	4				
稲毛神社御神木大銀杏	4	大戸神社宮殿入木造僧形立像	2	末長杉山神社扁額（杉山大明神）	1	王禅寺道の馬頭観音（道標）	4				
幸区	木造地蔵菩薩坐像	1	大戸神社石造八臂弁財天像塔	2	末長杉山神社扁額（神明宮）	1	馬絹平台の庚申塔	5			
	銅造千手観音坐像懸仏	1	大戸神社庚申塔	2	末長杉山神社手水鉢	1	泉福寺の手水石	7			
	記念碑「樋誌」	2	大戸神社石造堅平地神像塔	2	末長杉山神社力石	1	土橋正福寺の安政二年銘馬頭観音塔	8			
	陸軍第101連隊（通称東部62部隊）関係名簿	2	大戸神社石造八臂馬頭観音像塔	2	水川神社扁額	2	影向寺の大絵馬「武者図」	8			
	陸軍東部62部隊兵士のハガキ	5	大戸神社扁額	2	神明神社幟（奉納五良大権現）	2	影向寺の大絵馬「白衣観音図」	8			
	御幸中学校三樹苑記念碑	4	大戸神社石造天満宮塔	2	神明神社幟（奉獻神明宮）	2	野川本町の文政十二年銘庚申塔	8			
	陸軍東部62部隊馬調教手小池政雄氏遺品	8	柳原の地藏尊像群	3	新作八幡宮手水鉢	2	影向寺乳イチョウ	3			
	戸手中部囃子	1	下小田中の齋の神の碑	4	千年神社手水鉢	2	東高根森林公園のヤドリギ	8			

有形文化財      無形文化財      無形民俗文化財      有形民俗文化財      記念物

区	件名	回	区	件名	回	区	件名	回	区	件名	回
多摩区	堰稲荷神社社殿	1	多摩区	中野島稲荷神社二榎樹奉納碑	3	宮前区	登戸光明院の六字名号塔群	4	麻生区	麻生不動院のだるま市	5
	中野島稲荷神社祠（文化6年銘）	1		中野島稲荷神社献魂碑	3		妙楽寺の石造十王像	6		向原の石造弁財天像	1
	中野島稲荷神社祠（嘉永6年銘）	1		堰稲荷神社日露戦役記念碑	3		玉林寺の石幢	7		琴平神社手水舎	2
	中野島稲荷神社幟支柱	1		生田緑地D51形蒸気機関車	3		日本民家園の石敢當	8		琴平神社本殿狛犬	2
	堰稲荷神社稲荷社祠	2		大典記念修路之碑	4		長尾の天然水づくりの鋸・鉤	8		鳥海家大工道具	2
	堰稲荷神社神明社祠	2		長尾神社射的祭儀式記録	4		長尾の果樹栽培道具	8		香林寺最勝散版木	2
	堰稲荷神社鳥居	2		鯉山先生之碑	6	旧陸軍登戸研究所の遺構群	1	西光寺の石薬師		4	
	中野島稲荷神社社殿	2		子之神橋の橋名板3枚	7	五反田川の甌穴群	2	川井田の辻のセエノカミ（賽の神）		4	
	長尾神社石祠	3		志良以先生頌徳碑1基	7	オン沼切通し多摩ローム層模式露頭剥ぎ取り標本	6	川井田の辻の地藏菩薩		4	
	旧小泉橋の桁と親柱	3		登戸敬神講	1	大師穴	6	川井田の辻の巡拝塔		4	
	菅町会の火の見及び半鐘	6		菅祝唄	1	麻生区	金神社木造大黒天像	2		川井田の辻の馬頭観音	4
	木造蛙彫刻	1		登戸古民謡	1		岡上神社本殿の彫刻	6		川井田の畑の巡拝塔	4
	堰稲荷神社半鐘	2		五反田節	1		旧剣神社の石造不動明王坐像	6		川井田の畑の庚申塔	4
	堰稲荷神社鬼瓦	3		宿河原囃子	1		志村家文書	1		本村橋の袂の馬頭観音	4
	妙楽寺鉦鼓	7		登戸台和地区の歳の神	2		宮野家文書	2		谷戸の辻の地藏念仏供養塔	4
	中野島稲荷神社御嶽山代参日待連名簿	3		長尾神社射的祭（マトー）	4		梶家文書	2		谷戸の辻の庚申塔	4
	菅村絵図	3		栗谷囃子	8		鳥海家文書	2		谷戸の辻の光明真言供養塔	4
	算額	1		蚕影山祠堂関係資料	1		捨馬禁止の高札	2		谷戸の辻の巡礼塔	4
	堰稲荷神社鑿井記念碑	2		中野島稲荷神社手水鉢	1		徒党禁止の高札	2		千代ヶ丘小学校五色八重咲散椿	5
	堰稲荷神社架橋記念碑	2		中野島稲荷神社扁額（明和9年銘）	1		岡上神社の棟札	6		岡上神社覆殿内の狛犬	6
中野島稲荷神社棟札	2	中野島稲荷神社扁額（安政5年銘）	1	岡上神社覆殿内の水盤	6	岡上神社の手水鉢	6				
畑権助辞世碑	3	中野島稲荷神社厨子	2	旧神谷齒科	4	岡上神社の水天宮碑・金精大明神碑	6				
旧生田出張所明治三十七八年戦役記念碑	3	中野島稲荷神社木造白狐像	2	岡上神社拝殿及び覆殿	6	岡上神社の庚申塔	6				
旧生田出張所日露戦役陣亡軍人忠魂碑	3	堰稲荷神社扁額	3	上・下地区のどんど焼き	4	岡上神社の堅牢地神塔	6				
旧生田出張所慰霊碑	3	榎戸の庚申塔	3	谷戸地区のどんど焼き	4						
中野島稲荷神社明治七七八年戦役記念碑	3	長尾神社の手水鉢	4	川井田地区のどんど焼き	4						

第1号様式

川崎市地域文化財推薦書

年 月 日

(宛先)川崎市教育委員会教育長

(推薦者) 所在地 (住所)

団 体 名

代表者名 (氏名)

連絡先 (電話)

川崎市地域文化財顕彰制度要綱第3条第2項の規定により、次の文化財を川崎市地域文化財に推薦します。

名称及び員数	(ふりがな)
所 有 者	
管 理 者	
所 在 地	
種 別	
推薦する文化財の概要と推薦理由	
推薦団体の担当者	(所属) (氏名) (連絡先)

(注) 1 現況を示す写真や位置図、概要、沿革又は由来に関する資料など、推薦文化財の詳細がわかる資料を添付してください。

2 推薦団体の規約や活動状況に関する資料など、詳細がわかる資料を添付してください。

第2号様式

同意書

年 月 日

(宛先)川崎市教育委員会教育長

(所有・占有者) 所在地 (住所)

氏 名

代表者名 (氏名)

連絡先 (電話)

私の所有・占有する次の文化財を、川崎市地域文化財に推薦することに同意します。

名 称	(ふりがな)
管 理 者	
所 在 地	
種 別	
概 要	
地域文化財の 公開について	公開可      公開不可      (希望するものに○をしてください)
その他参考 となる事項	

(注) 1 申請の内容によっては、地域文化財と認められない場合があります。

2 地域文化財となった場合の公開の仕方等について、希望がありましたら「その他参考となる事項」欄に記入してください。

# 川崎市地域文化財<sup>けんしょう</sup>顕彰制度とは

文化財は、歴史の中で自然環境や社会、生活を反映してはぐくまれ継承されてきた地域の財産です。文化財の中で特に重要なものは国や県、市が指定・登録等を行い、保護しています。川崎市内では、現在175件の指定・登録等文化財の保存と活用に努めています。

一方で、指定・登録等をされていない文化財の多くは、十分に把握されておらず、知らないうちに失われたり、壊れたりする危機に瀕しています。

川崎市地域文化財顕彰制度は、地域に根ざした豊富な文化財を幅広く顕彰・記録することで、地域で守られ、伝えられてきた文化財に光をあて、多くの人々にその価値を伝えていくことを目指しています。

## <川崎市域の文化財>

法令・条例等で保護

国指定文化財	18件
県指定文化財	27件
市指定文化財	117件
国登録文化財	12件
県選択無形民俗文化財	1件

令和8(2026)年3月1日現在

その他、指定・登録等されていない多くの未指定文化財があります。

## 対象となる文化財

地域文化財の候補となるものは、川崎市域の人と自然、人と人のかかわりの中で生まれ、衣食住等の人々の生活の移り変わりが分かるものや、川崎市の自然・地形・街道の街並み等、文化財の周辺環境も含まれます。

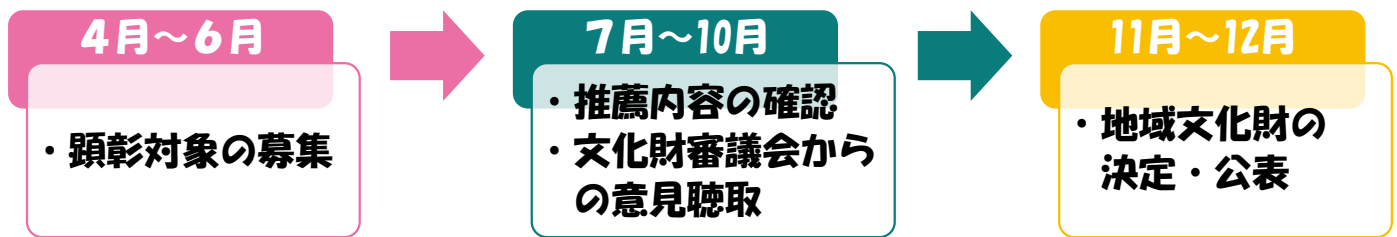
文化財保護法や県・市の文化財保護条例で指定・登録等され、保護の手段が講じられている文化財は除きます。また、対象となる文化財は、概ね50年を経たものとし（記念物や文化的景観以外）。

※川崎市の指定等文化財については、川崎市教育委員会事務局文化財課ウェブサイト等をご覧ください。

### 地域文化財顕彰制度と文化財保護法・条例に基づく指定等の制度との違い

制度の区分	根拠法令等	指定等の要件・目的	制約等	補助・助成
国指定文化財	文化財保護法	国民にとって重要な文化財を指定し保護活用を図る。	現状変更や修理、輸出の許可を要する。	保存修理や防災への経費補助、買い上げ、税制上の支援
県指定文化財	神奈川県文化財保護条例	県民にとって重要な文化財を指定し保護活用を図る。	現状変更、修理等に制限	保存修理や防災への経費補助
市指定文化財	川崎市文化財保護条例	市民にとって重要な文化財を指定し保護活用を図る。		
国登録文化財	文化財保護法	国民にとって保存及び活用のための措置が特に必要とされるものについて緩やかな保護措置を講じる。	外観の変更制限 現状変更等の届出	保存修理のための設計管理へ経済補助、税制上の支援
県選択文化財	神奈川県文化財保護条例	無形文化財及び無形民俗文化財のうち特に必要のあるものを選択し、記録作成、保存、公開する。	保持者の氏名等の変更の届出	公開、記録作成、保存、公開への経費補助
地域文化財	川崎市地域文化財顕彰制度要綱	法・条例による指定等を受けていないものを顕彰・記録することによって活用を図る。	現状変更等の届出 ※行為の制限はありません。	金銭的な支援はありません。

## 地域文化財の決定方法



## 地域文化財として顕彰されると…

- 川崎市ウェブサイトや普及パンフレット等により周知を行います。  
※ただし、文化財の公開については、所有者の希望により非公開とすることもあります。
- 管理や現状変更等への専門家による指導助言を受けることができます。  
※補助金等の金銭的な助成はありませんが、顕彰・周知により地域文化財に光をあてるとともに、調査や記録、所有者・管理者への積極的な助言等により地域文化財の保護活用を図ります。  
※所在変更や現状変更等に対する制限はありません（届出のみお願いします）。

## 地域文化財の推薦方法

〔推薦期間〕 令和8(2026)年4月1日～6月30日【消印有効】  
※推薦団体から文化財課への推薦書等の提出期間

### 〔推薦できる方〕

- 対象文化財の保存や活用にかかわりのある市民団体  
※文化財の所有者を含め、**個人からの推薦は受け付けません**が、個人所有のもので地域の歴史を知るために地域文化財としてふさわしいものがありましたら、教育委員会事務局文化財課へご相談ください。  
※地域の郷土史会、ボランティア団体、町内会等で法人格のない団体でも推薦できます。

### 〔推薦に必要な書類〕

- 1 川崎市地域文化財推薦書（第1号様式）  
※5件以内を目安にご推薦ください。多数の文化財の推薦をお考えの場合は、文化財課にご相談ください。
- 2 推薦する文化財の詳細が分かる資料  
（写真や位置図、概要、沿革や由来に関する資料等）
- 3 推薦団体の規約や活動状況に関する資料
- 4 文化財の所有者の同意書（第2号様式）  
※推薦にあたっては、**原則として所有者の同意が必要です**（推薦者が所有している場合は必要ありません）。  
※寺社の文化財を推薦する場合は、寺社の代表の方（代表役員・住職・宮司等）の同意が必要です。  
※第1号様式・第2号様式は川崎市地域文化財顕彰制度ウェブサイトからダウンロードできます。



### 〔推薦書等提出方法〕

次の提出先あてに郵送、お持ちいただくか、ロゴフォームでご提出ください。

### 〔提出先・お問合せ先〕

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1  
川崎市教育委員会事務局生涯学習部文化財課 あて  
電話 044-200-3305 E-mail: 88bunka@city.kawasaki.jp  
オンライン（ロゴフォーム）手続きについて  
<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000140909.html> ⇒





Colors, Future!  
いろいろって、未来。  
川崎市

# 第9回 川崎市地域文化財 募集案内

## ～川崎市地域文化財顕彰<sup>けんしょう</sup>制度～

地域の宝を発掘しよう!!

身近な文化財がたくさん眠っています。



川崎市文化財保護推進キャラクター シッシー君

近所の  
お祭りは？

学校の  
記念碑は？

お地藏さん  
があるよ！

[推薦期限] ※推薦団体から文化財課への推薦書等の提出期限

**令和8(2026)年6月30日(火)【消印有効】**

[推薦に必要な書類]

- ①推薦書(第1号様式)
- ②推薦する文化財の詳細がわかる資料  
(写真や位置図、概要、沿革や由来に関する資料等)
- ③推薦団体の規約や活動状況に関する資料
- ④同意書(第2号様式)

令和8(2026)年3月

川崎市教育委員会事務局文化財課